みなとが変わると日本が変わる～21世紀の活力はみなとから～

港湾空港ニュース香川

ー高松港湾・空港整備事務所だよりー

2012 3 月号

＜No.177＞

CONTENTS

●「美讃」就航記念式典開催
●高松港朝日地区国際物流ターミナル供用に向けて
●高松港BCP
●地震・津波対策検討会議開催
●高松港に寄港した船特集
●オアシスイベント情報

国土交通省 四国地方整備局
高松港湾・空港整備事務所

「美讃」誕生！

上の写真は、新造された海面清掃兼油回収船『美讃』をバックに林田幼稚園年長組の二十五名の園児と三名の先生(右二名と左一名)、そして真ん中左から順に植松恵美子参議院議員、綾宏坂出市長、玉木雄一郎衆議院議員を撮影したものです。

『美讃』就航記念式典の詳細については本号で取り上げられておりますので、そちらをご参照いただければ幸甚ですが、一月半ばに開催する屋外での式典ということで最も懸念しておりましたのは天候でした。

しかし当日は快晴かつ無風であり、むしろ暖かいと感じるほどの絶好の式典日和でした。おそらく、式典にご参加いただいた方の中で、普段から心がけのよいどなたかがいらっしゃったお陰でしょう。

さて、普段から港湾地区等を現場として整備を進める我々にとって、このような快適な天候となることはむしろ少ないということをご存じでしょうか。

港や海には木陰やビルなどといった、日差しや風をさえぎるものが何一つ無いので、真夏にはじりじりと照りつける太陽の下で、真冬には吹きすさぶ寒風の中で作業を行わねばなりません。

もちろん作業環境には十分に配慮し、熱中症対策や防寒対策をとるように留意しておりますが、過酷な状況になることは今も昔もあまり変わりありません。しかしそうした中でも、事故などを起こすことなく安全に工事等を進めていく所存ですので、皆様方におかれましてもご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

高松港湾・空港整備事務所長
瀬賀 康浩

海面清掃兼油回収船

「美讃」就航記念式典開催

平成二十四年一月十二日（木）、新しく建造した海面清掃兼油回収船「美讃（びさん）」就航を記念する式典を「美讃」の母港となる坂出港にて開催いたしました。

先代「わしゅう」は、昭和五十七年の建造後三十年が経過しており、老朽化により平成二十三年十二月で引退平成二十四年一月からは最新鋭の海面清掃兼油回収船にバトンタッチするため、平成二十三年十二月二十二日に完成しました。

船名については、一般の方々から広く募集し、総数四百七件の中から海面浮遊ゴミの回収や油の回収を表す「美」、備「讃」瀬戸の海洋環境の保護・改善に向けた活躍を期待し命名された「美讃（びさん）」に決定しました。

▲四国地方整備局白石次長のあいさつ

式典当日は、前日までの荒天が一転し穏やかな晴天のなか、地元国会議員、県内の沿岸自治体の首長、関係漁協や関係機関など約八十名の方々にご臨席を賜り開式となりました。

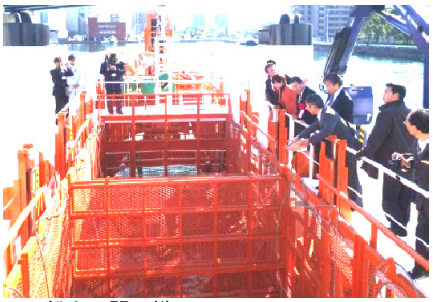
式典は、来賓からの祝辞や祝電披露を始め、船名の命名者表彰や船員紹介が行われました。その後、林田幼稚園の園児（二十五名）より「美讃」へ“これからも海の環境を守ってほしい”との願いを込めたメッセージと花束贈呈や、就航を記念しピアニカによる「喜びの歌」、「瀬戸の花嫁」等の演奏、来賓と共同でテープカットを行うなど、式典を華やかに彩り、盛大且つ厳かなものとなりました。

式典後には、関係者及びマスコミによる「美讃」の船内公開があり、ニュースや新聞記事に取り上げられるなど多くの方々に「美讃」を知っていただくことができました。

（企画調整課　山﨑）

▲園児から「美讃」船長・機関長へ花束贈呈

▲「美讃」船員紹介


▲船内公開の様子

▲来賓、園児によるテープカット

「美讃」概要

1.	船種	海面清掃兼油回収船
2.	船型	双胴型
3.	全長	33.50m
4.	全幅	11.60m
5.	深さ（型）	4.20m
6.	最大喫水	2.64m
7.	総トン数	196トン
8.	最大速力	約14ノット
9.	機関出力	736kw(1000PS)×2基
10.	推進器	4翼可変ピッチプロペラ×2基
11.	回収油タンク	41.3m^3(20.65m^3×2基)
12.	ゴミコンテナ	50m^3(12.5m^3×4個)

新しい海面清掃兼油回収船「美讃」

高松港朝日地区国際物流ターミナル（耐震強化岸壁）供用に向けて

高松港朝日地区において現在香川県と共同で国際物流ターミナルの工事を進めています。

国際物流ターミナルは大きく分けて3つの整備目的があり、①効率的な物流に向け、一度に多くの荷物が運べる大型船に対応するとともに、②朝日地区を再編しコンテナ取り扱い能力を拡大する計画となっています。

また、高松港ではこれまで耐震強化岸壁が整備されていなかったことから、③耐震強化岸壁として、大規模災害の発生時は、緊急物資の輸送拠点港として活用することとしています。

国際物流ターミナルの中核施設となる本岸壁整備は、平成二十年度から地盤改良（サンドコンパクションパイル）を皮切りに、平成二十一年度～平成二十二年度では、本体構造物である重力式ケーソンの進水・据付を実施しました。

今年度においては、上部工（パラペット部、係船柱部）の施工を既に完了しており年度内の工事完成に向けて残すところ岸壁背後のエプロン舗装（コンクリート舗装を三月中旬を目途に急ピッチで施工しています。

（保全課　野町）

▲エプロン舗装状況「コンクリート打設前」

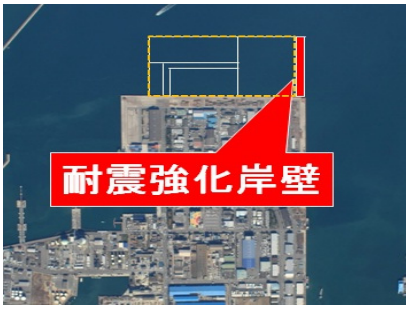
▲エプロン舗装状況「コンクリート打設状況」

耐震強化岸壁供用式典開催

高松港内で初めてとなる耐震強化岸壁の供用式典を開催します。

【日時】 平成24年5月26日（土） 13:30～14:30
【場所】 高松港朝日地区－12m岸壁（耐震強化岸壁）
【出席者】 来賓及び関係者のみ
【問い合わせ先】 総務課・企画調整課まで

※上記式典については現在の予定の為、変更となる場合がございます。



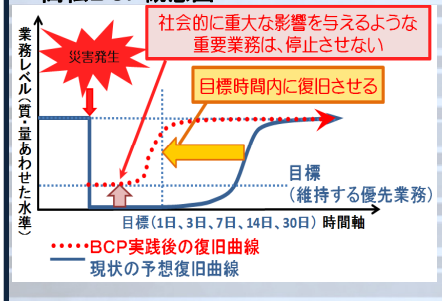
高松港BCP連絡協議会　情報伝達訓練を実施

「ＢＣＰ」とはBusiness Continuity Planの略です。高松港ＢＣＰは、近い将来に高い確率で起こる東南海・南海地震の後でも、高松港の機能が低下して社会活動に極端な影響を生じさせないように予め考えておく計画です。

阪神大震災や東日本大震災と同様に高松港も大地震の被害は免れず、人や物を運ぶ機能に支障が出ます。高松港ＢＣＰ連絡協議会は、港を使う人と直す人が連携して、地震の後に、いつ・どこで・何を運べば高松港が皆さんの暮らしに役に立てるかを、来る三月七日の訓練を通じて考えて参ります。

（沿岸防災　宮本）

高松BCP概念図



第三回四国の港湾における　地震・津波対策検討会議開催

平成二十四年二月七日（火）、サンポート高松かがわ国際会議場において第三回四国の港湾における地震・津波対策検討会議が開催されました。この会議は昨年三月十一日に発生した東日本大震災を受け、四国の港湾における地震・津波対策を、東南海・南海地震から今後発生する恐れのある最大級の地震を想定し、太平洋側及び瀬戸内側で想定される被害の特性を踏まえ対策の基本方針を策定するものであり、高知大学の大年教授を座長に四国管内の有識者、湾利用 企業・協会、港湾管理者を委員に開催しています。

第四回以降は、具体的な対策を各地域の特徴を踏まえ検討して行く予定となります。

（企画調整課）

▲第3回検討会開催状況

高松港に寄港した船特集

【練習船】

▲外谷船長

海王丸
総トン数：2,556ﾄﾝ
全長：110m
航海速力：13ﾉｯﾄ
定員合計（実習生）：199（130）名
《東京海洋大学や商船高等専門学校等の生徒に対する実習訓練を行うとともに、一般青少年を対象にしてた海洋教室、体験航海に利用されています》

青雲丸
総トン数：5,890ﾄﾝ
全長：116m
航海速力：19.5ﾉｯﾄ
定員合計（実習生）：252（180）名
《我が国の海運を支える船員の教育の場として、調査・研究・実船受験にも活用されています》

【ｸﾙｰｽﾞ客船】

ぱしふぃっくびいなす
総トン数：26,594ﾄﾝ
全長：183.4m
航海速力：18ﾉｯﾄ
旅客定員：644名
乗組員：220名

にっぽん丸
総トン数：22,472ﾄﾝ
全長：166.65m
航海速力：18ﾉｯﾄ
旅客定員：524名
乗組員：230名

ふじ丸
総トン数：23,235ﾄﾝ
全長：167m
航海速力：18ﾉｯﾄ
旅客定員：600名
乗組員：120名

※平成23年度に高松港（サンポート）に寄港した主な船舶を掲載しています。

イベント情報

みなとオアシス

みなとオアシス うたづウミホタル
～歩天UTAZU　桜どおり～
日時：4月8日（日）10：00～17：00
場所：宇多津町宇多津臨海公園周辺
お問合わせ先：宇多津町産業振興課
TEL　0877－49－8009

みなとオアシス 大坂城残石記念公園
～残石ふるさと市～
日時：5月上旬（詳細未定）
場所：小豆郡土庄町小海
お問合わせ先：土庄町企画課
TEL　0879－62－7014

●高松港湾・空港整備事務所
〒760-0011
高松市浜ノ町72番９号
TEL087-851-5522
FAX087-826-1210

●坂出港分室
〒762-0002
坂出市入船町１－５－26
TEL0877-46-0311
FAX0877-45-4689

国土交通省・四国地方整備局
高松港湾・空港整備事務所

【ホームページアドレス】
http://www.pa.skr.mlit.go.jp/takamatsu/

お気軽にアクセスしてください♪
皆さんからのお便りもお待ちしています。

『海とみなとの相談窓口』全国共通フリーダイヤル
おーいに　よくなれみなと
0120-497-370
受付時間*：9：30～12：00と13：00～17：00
（土・日・祝祭日・年末年始を除く）　＊一部の地域を除きます。